

各位

福岡県歯科保険医協会

第四十六回定期総会・市民公開講演のご案内

謹啓 新緑の候、貴台におかれましては益々ご活躍、ご発展のこととお慶び申し上げます。

1年以上にわたるロシアのウクライナ侵攻がもたらした深刻な物価高騰、4年目を迎えるコロナ禍、長年の新自由主義政策の下での実質賃金の低下などによって、生活は困窮を極め、国民への経済的・精神的負荷は、もはや限界を超えています。

それにも関わらず、岸田政権は、75歳以上医療費窓口負担2割化に続き、介護保険の利用者負担増や給付減など、全世代へのさらなる社会保障削減を企図しています。

さらに政府は、紙の健康保険証を来年秋に廃止し、患者・国民にマイナンバーカード取得を事実上強制するとともに、すべての医療機関にオンライン資格確認システムの導入を義務化しました。導入困難な医療機関からは「このままでは閉院しなければならなくなる」という声が多くあがり、地域医療は崩壊の危機に直面しています。

一方、現政権は、国会審議や国政選挙での付託もなく、憲法違反と指摘される「敵基地攻撃能力の保有」を盛り込んだ安保3文書を改定し、増税などで総額43兆円の防衛費財源を確保する大軍拡の方針を決めました。

現在の日本の政治・社会が露呈しているほころびとはどのようなものでしょうか。どんな方向に軌道修正をすればよいのでしょうか。このたび、当会第四十六回定期総会後に開催いたします市民公開講演会では、講師に東京大学大学院教育学研究科教授である本田由紀先生をお招きしました。本田先生のお話を通して、皆様とともに考えたいと存じます。

つきましては、何かとご多忙の折とは存じますが、当会第四十六回定期総会に、激励の祝電・メッセージ等を賜れば幸甚に存じます。また、総会後に開催いたします市民公開講演会には、ぜひ会場またはウェブで参加いただきたく、ご案内申し上げます。

末筆ながら、貴会の益々のご活躍とご発展を祈念し、ご案内とさせていただきます。

謹白

記

【市民公開講演会】

演題 **社会を結びなおす 教育・仕事・家族の連携へ**

講師 **本田 由紀** 先生 東京大学大学院教育学研究科教授

【日時】 二〇二三年五月二七日（土）午後六時～八時

【会場】 オリエンタルホテル福岡博多ステーション3階（福岡市博多区博多駅中央街四―二三）

※会場でご参加の際は、事前にお申込の上、「来賓」受付にお越しいただきますようお願い申し上げます。

※会場入口での手指消毒など、感染症拡大防止対策へのご協力をお願い申し上げます。

※YouTubeで同時配信を行います。詳しくは添付の講演会案内状をご覧ください。

【懇親会】 感染症拡大防止の観点から開催見送りとさせていただきます。

二〇二三年五月吉日

福岡県歯科保険医協会

会長 大崎 公司

厚生労働大臣 加藤 勝信 殿

マイナンバー法等一部改正法案の撤回および 健康保険証の存続を改めて求める

2023年4月27日

福岡県歯科保険医協会理事会



政府が今国会に提出した、健康保険証を廃止しマイナンバーカードと一本化することを含んだ「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律案（マイナンバー法等一部改正法案）」が、4月27日衆議院本会議において可決された。

本法案は地域・子ども・デジタル特別委員会に付託されたが、保険診療の資格確認は国民の保険診療を受ける権利に関わる重大な項目であり、厚生労働委員会に付託されるべきものであったことは言うまでもない。しかも委員会質疑は4月18・19・20日のわずか3日間しか行われず、実質わずか13時間の審議で25日には早々と委員会採決が行われた。この短い質疑においても、発行された健康保険証が患者の手元に届く現行の方式から、申請主義の「資格確認書」に代わることになり、未発行のまま保険診療を受けられない「無保険者」が発生してしまうことや、医療や介護の現場での混乱など多数の問題が指摘された。しかしこれらの懸念に対し、政府からの納得できる回答はなかった。

この4月から原則義務化されたオンライン資格確認は、紙レセプト医療機関においては対象外となっていることに加え、ネットワーク環境未整備など不確定な要素で相当期間導入を猶予される医療機関も多数あり、フリーアクセスを旨とする現行の国民皆保険制度の下で、健康保険証を廃止できる条件は存在しない。政府は本法案の解説資料の中で、資格確認書の提供で「すべての被保険者の円滑な保険診療を可能に」と掲げているが、円滑な保険診療のためには、保険者がすべての被保険者に対し健康保険証を交付する現行の方式が優れていることは明白であり、法案改正の趣旨は破綻している。

本法案は健康保険証の廃止を企図するものであるが、そもそも健康保険証の交付義務を規定しているのは健康保険法施行規則等の省令であり、廃止に当たって必要となるこれら法令の改正案は示されてすらいない。前述の通り、健康保険証の廃止は国民の保険診療を受ける権利に関わる重大な項目である以上、仮に省令改正が国会の議決を要しないものであるとしても、政策執行に当たり政府がその全体像を示すことは、民主主義の観点から当然必要とされるものであり、この点でも政府の不誠実さは度し難いものであると指摘せざるを得ない。

以上、われわれはマイナンバー法等一部改正法案の撤回とともに、患者の受療権を保障するため、健康保険証を存続することを改めて強く求める。

【連絡先】 福岡県歯科保険医協会（事務局 山下）

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 1-2-3-8F

TEL 092-473-5646 FAX 092-473-7182

2023.5.27(土)

市民公開・参加無料

どなたでもご参加できます

会場定員 100 名

会場は要事前申込

YouTubeで同時配信

社会を結びなおす 教育・仕事・家族の連携へ

講師：本田 由紀 先生

東京大学大学院教育学研究科教授



＜プロフィール＞

東京大学大学院教育学研究科教授。日本学術会議連携会員。

東京大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学。博士（教育学）。日本労働研究機構研究員、東京大学社会科学研究所助教授等を経て、2008 年から現職。専門は教育社会学。

教育・仕事・家族という3つの社会領域間の関係に関する実証研究を主として行う。特に、教育から仕事への移行をめぐる変化について指摘と発言を積極的に行っている。

『社会を結びなおす』（岩波ブックレット）、『軋む社会』（河出文庫）、『「日本」ってどんな国？』（ちくまプリマー新書）、『教育は何を評価してきたのか』（岩波新書）など著書多数。

1年以上にわたるロシアのウクライナ侵攻がもたらした深刻な物価高騰、4年目を迎えるコロナ禍、長年の新自由主義政策の下での実質賃金の低下などによって、国民生活は困窮を極め、子どもたち、シングルマザーの方々、高齢者の方々をはじめとする国民の皆さんへの経済的・精神的負荷は、もはや限界を超えています。

それにも関わらず、岸田政権は、最大の物価高対策となりうる消費税減税などの国民生活改善策には背を向け、75歳以上医療費窓口負担2割化に続き、介護保険の利用者負担増や給付減など、全世代へのさらなる社会保障削減を企図しています。

社会保障の削減を強行する一方、現政権は、国会審議や国政選挙での付託もなく、憲法違反と指摘される「敵基地攻撃能力の保有」を盛り込んだ安保3文書を改定し、増税などで総額4.3兆円の防衛費財源を確保する大軍拡の方針を決めました。

さらに岸田政権は「国民皆保険」の象徴と言える現行の紙の健康保険証を2024年秋に廃止し、患者・国民の皆さんにマイナンバーカード取得を事実上強制するとともに、すべての医療機関にマイナ保険証の利用を強要するオンライン資格確認システムの導入を義務化しました。導入困難な医療機関からは「このままでは閉院しなければならなくなる」という声が多くあがり、地域医療は崩壊の危機に直面しています。

現在の日本の政治・社会が露呈しているほころびとはどのようなものでしょうか。どんな方向に軌道修正をすればよいのでしょうか。本田先生のお話を聴いて、社会を結びなおすヒントをみんなで考えていきたいと思ひます。ぜひ、ご参加ください！

18 時 ~ 20 時

オリエンタルホテル福岡博多ステーション3階
(福岡市博多区博多駅中央街 4-23)

YouTubeで同時配信を行います【申込不要】

当日は協会ホームページから

直接ご参加ください

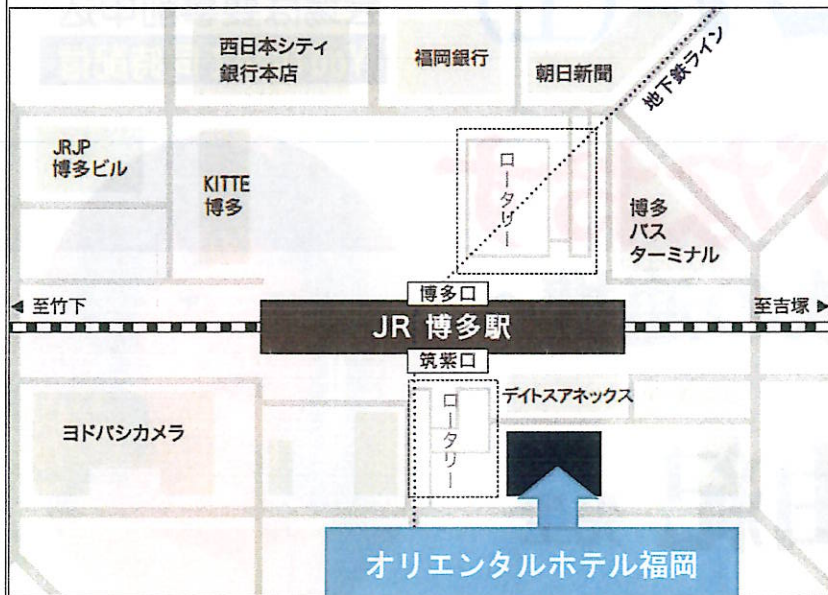
協会HP



福岡県歯科保険医協会

第46回定期総会 記念講演 ご参加申込用紙

オリエンタルホテル福岡 案内図



【JRをご利用の場合】

JR博多駅(筑紫口)から徒歩1分

【地下鉄をご利用の場合】

地下鉄博多駅筑紫口東4番出口から直結

【お車をご利用の場合】

●九州自動車道 福岡 I.C

⇒福岡都市高速 博多駅東(約5分)

●九州自動車道 太宰府 I.C

⇒福岡都市高速 半道橋(約10分)

5/27(土) 本田由紀先生・講演会 ご参加申込

お名前 住所地区 ご職業 TEL

<区分>下記より1つお選びください。

☐ 当会会員 ☐ 来賓 ☐ 一般 ☐ その他(所属団体等:)

※ご参加申込欄(チェックをご記入ください)

- ☐ 定期総会 【当会会員限定】 17時～18時、オリエンタルホテル福岡博多ステーション3階
☐ 本田先生講演 【市民公開】 18時～20時、オリエンタルホテル福岡博多ステーション3階

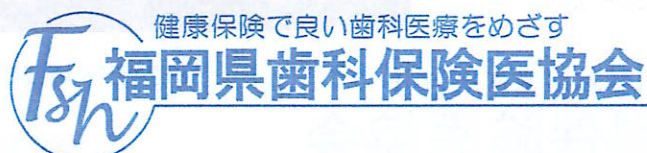
当会会員・会員診療所スタッフの皆様は「会員」受付へ、
「来賓」の皆様は「来賓」受付へ、「一般」の皆様は「一般」受付へお越しください。

※ご参加に際してのお願い

- ・十分に間隔を空けた座席配置としています。手指消毒など感染症拡大防止対策へのご協力をお願い申し上げます。
- ・「開催形式の変更」や「中止・延期」等の際は、お電話にて連絡いたします。当会ホームページにも掲載しますので、事前にご確認をお願い申し上げます。

下記の FAX 番号または電話番号・メールアドレスよりお申込ください。

👉 **ご返信先 FAX 092-473-7182**



〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-2-3 博多駅前第一ビル8F
TEL: 092-473-5646 FAX: 092-473-7182 メール: shichiri@doc-net.or.jp

マスクを外すと 「歯」が主役

参加無料！（どなたでも）

福岡県歯科保険医協会 第3回『歯の豆知識』講座
【知ってトクする！歯の豆知識】

歯周病にかかっていると・・・

- ◆新型コロナウイルス感染症での死亡率が約9倍！？
- ◆認知症の原因物質が脳にたまる量が約10倍！？

6月18日（日）14時～15時30分

九州ビル9階大ホール（福岡市博多区博多駅南1-8-31）

プレゼント付！ ◆お口のケアグッズ ◆冊子『歯の豆知識』 ◆受講証

詳しくは裏面をご覧ください♪



健康保険で良い歯科医療をめざす

福岡県歯科保険医協会

後援：福岡市

主催：福岡県歯科保険医協会
後援：福岡市

第3回『歯の豆知識』講座

知って**トク**する！
「健やか」に「笑顔」で「長生き」

歯の豆知識

歯周病にかかっていると…

- 新型コロナウイルス感染症での死亡率が約9倍!?
- 認知症の原因物質が脳にたまる量が約10倍!?
- ➡歯や口のケアが新型コロナ、認知症の予防策に!?



「『歯の豆知識』」「歯周病、歯みがき」「口と全身」
3グループで**歯科医師と直接お話**できます♪

♪こんな方は全員集合♪

- ☑ 歯や口から全身の健康を守りたい
- ☑ 歯科の仕事に興味がある
- ☑ 歯医者さんに聞きたいことがある など

【講師】

久保哲郎さん

(歯科医師、協会副会長・地域医療対策部長)

松崎友祐さん

(歯科医師、協会理事・感染対策委員長)

小原成将さん

(歯科医師、協会地域医療対策部員)

6月18日(日)14時～15時30分

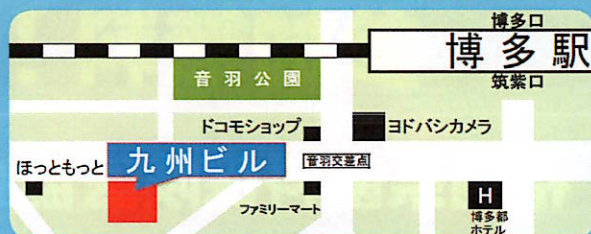
九州ビル9階大ホール

(福岡市博多区博多駅南1-8-31)

参加無料・先着 90 名

※事前のお申込をお願いいたします※

どなたでもご参加いただけます



**医療・介護・福祉の各職種の
皆さん、歯科関係者の皆さんの
ご参加も大歓迎です♪**

♪参加者全員にプレゼント♪

- ①歯ブラシ等の「お口のケア」セット ②冊子『歯の豆知識』 ③受講証

参加申し込み書 (6/18「歯の豆知識」市民公開講座)

FAX : 092-473-7182 TEL : 092-473-5646 メール : shichiri@doc-net.or.jp

お名前 _____ 電話番号 _____ 市区町村 _____ ご職業 _____

※ご参加に際してのお願い※

- ・十分に間隔を空けた座席配置としております。手指消毒など感染症拡大防止対策へのご協力をお願い申し上げます。
- ・「開催形式の変更」や「中止・延期」などの際は、お電話にて連絡いたします。当会ホームページにも掲載しますので、事前にご確認お願い申し上げます。



健康保険で良い歯科医療をめざす

福岡県歯科保険医協会

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-2-3 博多駅前第一ビル8F

TEL : 092-473-5646 FAX : 092-473-7182 メール : shichiri@doc-net.or.jp